

方剂名	効能	生薬組成
書籍	主治および証	病機 方意
理血剂 活血祛瘀剂 5		
<p>かくかちくおとう 膈下逐瘀湯</p>	<p>活血祛瘀・行気止痛</p>	<p>五霊脂 9g・当帰 9g・川芎 6g・桃仁 9g・牡丹皮 6g・赤芍 6g・烏薬 6g・延胡索 3g・甘草 9g・香附子 3g・紅花 9g・枳殻 5g 水煎し服用する。</p>
<p>医林改錯</p>	<p>主治は、瘀在膈下による腹中腫塊、両脇～腹部の固定性で脹った痛みなど。 活血祛瘀による五霊脂・当帰・川芎・桃仁・牡丹皮・赤芍・紅花と行気止痛の烏薬・延胡索・香附子・枳殻の配合により、強い活血行気、祛瘀の効能をあらわす。甘草は諸薬を調和させる。気滯血瘀による腫塊や固定性脹痛を改善する。</p>	